

事業計画

2021年度各部門事業計画

○生涯研修

1	歯科技工士生涯研修事業	公1（ア）
---	-------------	-------

1. 学会・研修会開催予定

ブロック名	所属歯科技工士会名	担当歯科技工士会	開催事業
道北ブロック	旭川、空知、岩見沢	空知	第65回学術大会
道央ブロック	札幌、小樽	札幌	研修会
道東ブロック	北見、十勝、釧路	北見・釧路	研修会
道南ブロック	千歳、室蘭、函館、苫小牧	苫小牧・千歳	研修会

2. 開催要項

- (1) 主催は公益社団法人北海道歯科技工士会とする。(以下本会という)
- (2) 開催日、講師、講演内容は担当ブロックの要望および学術指針に沿う。
- (3) 開催会場の選定は本会が行う。
- (4) 開催準備および当日の実務は本会役員が行う。
- (5) 学会・研修会、の参加会費は担当歯科技工士会の収入とする。
- (6) 上記(3)(4)については担当ブロックの協力を伴う場合もある。

※2021年度生涯研修事業については、今後の新型コロナウイルス感染症の収束状況、社会的状況を鑑みながら、日時、開催地等の変更を含めて随時道技一任という形で検討していきます。

2	障がい者歯科技工士生涯研修事業	公1（イ）
---	-----------------	-------

北海道デフ歯科技工士協議会と協力して、事業を成功させる。

- (1) 生涯研修の目的を達成するために、下記の研修事業を企画、実行する。

ア 第1回北海道障がい者歯科技工士研修会

第160回歯科技工学術研修会と同時開催

イ 第2回北海道障がい者歯科技工士研修事業

第161回歯科技工学術研修会と同時開催

ウ 第3回北海道障がい者歯科技工士研修会（実技による研修会）

※2021年度障がい者歯科技工士研修事業については、今後の新型コロナウイルス感染症の収束状況、社会的状況を鑑みながら検討していく。

- (2) 歯科技工の専門的手話を広める。

ア 基礎的な歯科技工用語手話研修会実施を検討する

事業計画

イ 広報誌・HP を活用する

3	優秀発表および論文表彰事業	公1 (ウ)
---	---------------	--------

学術大会で発表された演題、及び広報誌に掲載された論文等から優秀なものを選考し表彰する。

- (1) 会員研究発表優秀演題の表彰
- (2) 広報誌に掲載された投稿論文の表彰
- (3) 学業優秀学生の表彰
- (4) 表彰状と副賞の授与

○広報

1	歯科医療及び口腔保険等の情報発信事業	公1 (オ)
---	--------------------	--------

組織機関紙としての使命を果たすべく有用な紙面作りに徹すると同時に、本会に関わる情報・資料収集を迅速に行い、ホームページ等を利用し会員との情報共有につとめる。

- (1) 広く人々に歯科技工の業務内容及び口腔保健の重要性等を情報発信する。
- (2) 歯科技工技術知見等を広報誌により公開普及促進する。
- (3) ホームページの各コンテンツを随時更新する。
- (4) 『道歯技広報』22号、23号、24号を発行する。

○受託歯科技工

1	歯科技工所の管理に関する事業	公1 (エ)
---	----------------	--------

道内全ての歯科技工所において、歯科技工士に関する法令に基づき安心安全な委託歯科補てつ物等の製作に寄与するための指導等を行う。

- (1) 2020年4月1日実施の社会保険診療報酬改定について、期中採用の鋳造用チタン合金及びCAD/CAM冠前歯適用を含めて、引き続き道内の歯科技工士へ周知を計る。
- (2) 歯科技工士法施行規則等、特に第26条（広告の制限）に重点を置き、歯科技工委託行為の法令順守による健全な委託・受託をよりいっそう歯科技工界に周知させ、普及履行させる。
- (3) 「会員歯科技工所名簿」等を活用し、無届け歯科技工士所及び重複登録等の精査を行

事業計画

う。

(4) 道技HPにて製作歯科技工点数等に関する質問の受付を開始する。

○財務

1	組織運営に関する財務事業	法人会計
---	--------------	------

組織運営に関する財務事務全般の管理を行う。

- (1) 会費納入状況の管理と未納会費の督促
- (2) 財務諸表の作成管理
- (3) 振替伝票・領収書の管理
- (4) 入金・出金の管理
- (5) 会計監査の実施
- (6) 会計ソフトの管理運用
- (7) 税理士事務所との対応

○法規

1	組織管理に関する法人事業	法人会計
---	--------------	------

組織管理に関する各種法規の作成・改訂と歯科技工士に関する法令の遵守、啓発活動を行う。

- (1) 定款の管理
- (2) 諸規程の管理
- (3) 歯科技工士に関する各種法令遵守啓発
- (4) 厚生労働行政通知の啓発活動
- (5) 公益社団法人としての主務官庁への法的対応

○総務

1	歯科技工指示書等の販売事業	収1
---	---------------	----

「歯科補てつ物等の作成及び品質管理指針」に則った歯科技工指示書（道技版）の販売。

2	離島歯科診療班派遣事業への協力事業	公1（カ）
---	-------------------	-------

歯科医療機関がない離島等の歯科医療を確保するために歯科技工士を派遣協力する。

事業計画

3	法人管理に関する事業	法人会計
---	------------	------

公益社団法人としての使命を果たすための管理事業を行う。

- (1) 発翰・来翰文章、各種会議議事録等の管理・保管
- (2) 各種会議資料の制作・管理・保管
- (3) 備品台帳の管理
- (4) 事務用品・備品及びリース機材の管理
- (5) J-MOTTO, NAS システム等のインターフェイスの管理運用
- (6) 社員総会の厳正な運営
- (7) 総務部運営マニュアルの改正・更新

4	会員管理に関する事業	法人会計
---	------------	------

所属会員の適性な管理事務を行う。

- (1) 資格者会員台帳の管理
- (2) 事業所会員台帳の管理
- (3) 入退会者の手続業務

5	会館管理に関する事業	法人会計
---	------------	------

会館維持管理について事務を行う。

- (1) 各種納税事務（固定資産税・法人事業税）
- (2) 維持経費管理事務（火災保険費・水道光熱費・会館清掃費・通信費・プロバイダー費・郵送費等）
- (3) 会館貸し出しに関する業務と関係資料の管理

6	福利厚生事業	他 1 (福利厚生事業)
---	--------	--------------

- (1) 慶弔制度等の管理運営

7	叙勲等事業	他 1 (叙勲等事業)
---	-------	-------------

- (1) 各種受章者の推薦に関する事務

8	周年事業	他 1 (周年事業)
---	------	------------

9	各種団体との懇談事業	他 1 (各種団体との懇談事業)
---	------------	------------------

- (1) 北海道内の医療関係従事者との相互交流

事業計画

(2) 北海道歯科衛生士会との共同事業推進

10	環境整備事業	他 1 (環境整備事業)
----	--------	--------------

歯科技工士の諸問題に対する環境整備等

- (1) 北海道庁訪問
- (2) 関係医療団体訪問

○就労対策

1	歯科技工士に係わる就労環境改善事業	他 1 (環境整備事業)
---	-------------------	--------------

(1) 「歯科技工士の働き方改革」の実施

昨年度に継続して「働き方改革」の説明を道内複数地域技工士会で行い、労務管理の改善を促す。コロナ禍でも情報提供できるようにウェビナーによる配信を検討し、実施する。

(2) 歯科技工士実態調査の実施（北海道）

昨年度に継続して、北海道歯科技工士会独自のアンケートを作成し、各地域歯科技工士会と連携してアンケート調査を行い、会員の就労状況を把握する。

2	歯科技工士学生に関わる啓発事業	他 1 (環境整備事業)
---	-----------------	--------------

(1) 歯科技工ガイダンスの実施

(歯科技工学校 2 校と日程調整を行い、北海道歯科技工士会館よりウェビナーによる配信を検討し、実施する)

ア 「就業に向けた注意事項」の説明

イ 就職、就労に向けたマナー研修

ウ 「日技友の会」説明

エ 「日本歯科技工士会入会パンフレット」の配布

(2) 学生向け技工士会パンフレットの配布

昨年度に継続して 2022 年度卒業生に向けて配布する。

3	組織拡充事業	他 1 (環境整備事業)
---	--------	--------------

(1) 歯科技工士養成校への歯科技工士の役割の説明

ア 道内 3 校への説明会の実施

(歯科技工学校 3 校と日程調整を行い、北海道歯科技工士会館よりウェビナーによる

事業計画

説明会を実施する)

イ 道技「歯科技工士PR DVD」の視聴も行う。

(2) 「歯科技工士PR DVD」の制作

昨年度、制作できなかった他の歯科技工物の製作工程DVDの制作を継続して行う。

(3) 歯科補綴物製作過程等の情報提供推進事業ポスターの更新

医団協で使用しているポスターを歯科技工の現状に即したものに更新する。

(4) 職業説明(チ・カ・ホ「憩いの空間」)一般市民対象

日技パンフレット、歯科補綴物製作過程等の情報提供推進事業ポスターの配布。道技DVDの上映を行う。

(5) 歯科技工士実態調査(アンケート)の実施(北海道)

アンケート集計により各種データの作成を行い、組織運営の参考とする。

4	雇用機会均等改善事業	他1(環境整備事業)
---	------------	------------

(1) 復職支援に向けた求人情報の提供

ア 広報と連携し、道技HPに「復職支援」のバナーを設置する。求人情報を提供できるようにする。

イ 地域歯科技工士会と連携して「復職支援」のバナーに求人情報の提供を行う。